



2026年5月8日

各 位

会 社 名 兼松株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮部 佳也
(コード：8020、東証プライム)
問合せ先 I R室長 近藤 実穂
(TEL. 03-6747-5000)

期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年5月8日開催の取締役会において、2026年3月期の期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 期末配当予想修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 [株式分割前換算]	57円50銭	31円25銭 [62円50銭]	- [120円00銭]
今 回 修 正 予 想 [株式分割前換算]		34円25銭 [68円50銭]	- [126円00銭]
当 期 実 績 (2026年3月期)	57円50銭		
前 期 実 績 (2025年3月期)	52円50銭	52円50銭	105円00銭

(注) 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期末配当における前回予想、および今回修正予想は、株式分割後の配当金額と株式分割前換算の配当金額を併せて記載しております。

2. 理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、将来の成長投資のための適正な内部留保とのバランスを考慮しながら、業績に裏付けられた利益配分を行うことを基本と考えております。中期経営計画「integration 1.1」においては、累進配当を基本方針とし、配当性向（総還元性向）は30～35%を目標に、当期利益の成長に応じて配当金を増額する方針です。

2026年3月期につきましては、業績が見通しを上回る結果となったため、期末配当予想を前回予想より3円増額し、34円25銭とすることといたしました。これにより、1株当たりの年間配当金は、株式分割後換算で63円00銭（株式分割前換算で126円00銭）となる予定であり、また配当性向は32.2%となる見込みです。

以 上